



2025ジェンダー平等ミーティング

第1回+α ジェンダー平等ミーティング

7月5日(土) テーマ

「ジェンダーミーティング
の計画をたてよう」



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



7/5



ジェンダー平等ミーティングにおいてどのようなことを学び、どのように発信していくかを
グループディスカッションしました。

テーマ
「ジェンダーミーティング
の計画をたてよう」



みんなからでた意見をまとめ、実際にどのように活動にうつしていくか考えました。

「何をどのように学んでいくか」①

Aグループ

・防災とジェンダー

能登の地震など自然災害はいつ起こるかわからない身近な問題。
避難生活の中でどんなジェンダーの課題があるのか調べたい。
(炊き出し、トイレ、シャワー、洗濯、必要な物資などについて)
支援を享受された側、提供した側の経験者からお話を聞いたり、
意見交換したりしたい。

・スポーツとジェンダー

スポーツにおいても男女で差がある。
(メディアで取り上げられる回数、注目度、競技人口、施設面、金銭面、
指導者の男女の割合)
講師の先生をお呼びして、話を聞きたい。

「何をどのように学んでいくか」②

Bグループ

・性の多様性について

当事者の方が、メディアなどにもどんどんでてきている傾向がある。
(男装など)

当事者の方にお話を伺い、質問もしたい。

ジェンダーに関する映像作品(ドキュメンタリー)を見て意見交換する。

・学校とジェンダー

女子大の共学化への流れ(インタビュー調査)

女子大へのインタビュー調査(大学や卒業者に対して)

・育児について

「イクメン」という言葉 育児は女性がするものという意識がある

・エンタメとジェンダー

感想

・自分の興味のある分野についてやりたいことを話すのがわくわくしたし楽しかったです。話し合いはあまり得意なほうじゃないけどみんな話しやすかったし話してくれるから有難かったです。やりたいことが叶うとうれしいなと思いました。

・私たちのグループは防災ジェンダーとスポーツジェンダーを中心にいろんな経験者か興味ある人の意見を聞けたら嬉しいなと思います。こういうジェンダー平等ミーティングがなかったらこういう聞くチャンスもあまりないと思いますから、参加できてよかったと思います。

・意見交換を通して、自分の中にはなかった視点や考えに気付くことができた。現実的に実現可能かは分からないところもあるが、気づきを得られたという経験は他のところでも生かせる場面があると思うので活用していきたい。

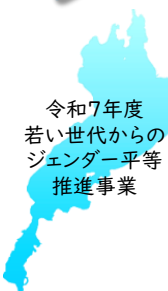
- ・今日のジェンダー平等ミーティングで何を今後していくべきかの方向性が分かりやすくなったと感じた。
- ・みんなが関心、興味を持っているものをしっかり議論出来て、尚且つまとめることが出来たのはとても自分にとって価値のある時間でした。また自分達が話した内容が実現できるのではと思うと嬉しいし、議論した甲斐があるなと感じました。
- ・今回のミーティングでは、ジェンダーに関心はあってもそれを実際に活動に移すのが少し難しいと感じました。ですがこういった機会は貴重なので学びに繋げていきたいです。

感想

- ・実現性が高そうなアイデアが出て良かったと思います。私は特に気になる分野というのとはなかったけど、みんな自分の意見がちゃんとあってすごいなと思いました。
- ・今回初めて参加させて頂いて、ジェンダーについてはなかなか友達間や日常生活では触れない話であるため、貴重な経験ができました。今後はより内容を具体的に深掘りし、ジェンダーについて詳しく学びたいと感じました。また自分なりに普段の生活の中でジェンダーについて疑問や知りたいことを考えていきたいです。
- ・人それぞれの学びたいことが違いそこでの意見交換ができいいことが聞けて良かったなと思いました。

第2回 ジェンダー平等ミーティング

- ・7月19日(土) 13:30~
- ・テーマ「包括的性教育」
- ・講師：佐保 美奈子 さん
富川 拓 さん
(聖泉大学)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



第3回 ジェンダー平等ミーティング

- ・7月29日(火) 10:30～
- ・テーマ「学校とジェンダー」
- ・講師：藤野 敦子 さん
(京都産業大学)

令和7年度
若い世代からの
ジェンダー平等
推進事業



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

